

2017年5月購入図書

No.	図書名	内容	著者名	出版社
1	時局発言！	みなさんは、情報が欲しいだろうか？欲しいという方はどんな情報が欲しい？政治？原発？文化？ジェンダー？性？仕事？食？育児？老後に関すること？無意識の自分を発見する「いま」に遭遇できるかも。時局はいつも動き続けている。あなたのいまも変化の真っ最中。情報は刺激となり、さっきとちがうあなたがいる。	上野千鶴子	WAVE出版
2	われらの子ども 米国における機会格差の拡大	本書はアメリカにおける子供の貧困と格差の固定という社会的危機の現実を赤裸々に描き出した力作である。	ロバート・D・ パットナム	創元社
3	女性に伝えたい 未来が変わる働き方	元『日経WOMAN』編集長が提案する、二極化時代の新しい生き方、働き方働きにくさ、生きづらさを変えるためのヒント。 男女雇用機会均等法の施行から30年が経ち、女性たちの労働環境はどう変わったか。多様化する時代の中で、自分らしく働くためにはどうすればよいか。豊富な事例から、新しい時代の「働き方」「生き方」を探る。	野村浩子	KADOKAWA
4	シングルマザーの貧困	現代日本の社会制度は戦後の高度経済成長期に普及した「標準家族」像によって設計されており、そこから外れてしまったものたちには険しい壁が待ち構えている。「家族」から抜け出し「シングルマザー」となった6人の事例から、ここに凝縮される日本の社会保障制度、雇用慣行、家庭生活それぞれの抱えている問題をあぶりだす。	水無田気流	光文社新書
5	老後親子破産	年金だけでは食べていけない。失職した子どもが孫を連れて帰ってきた。食費を切り詰め、服は買わないのに病院に行くお金が残らない。これは誰にでも起こりうる負の連鎖であり、親子が共倒れになるリスクです。直視するのは怖いものですが、見て見ぬふりをしていては危ない現実です。	NHKスペシャル 取材班	講談社
6	電通事件 なぜ死ぬまで働かなければならないのか	会社で働くすべての人の共通の悩みと問題が詰め込まれている事件なのだ。そして、それはあなたや家族に起こるかも知れない現実なのである。 『働き方』改革が唱えられているいま、真剣に考えなければならぬところまで日本はきている。	北健一	旬報社
7	蜜蜂と遠雷	直木賞&本屋大賞、史上初のダブル受賞作。内容は若手ピアニストたちが繰り広げる青春群像劇。著者は、大学卒業後、生命保険会社のOLとして働くが過重労働にて入院、その後、作家を目指し退職するも、専業作家への道険しく、再就職をしながらの作家活動を経てチャンスをつかみ取った。	恩田陸	幻冬舎

8	女性リーダー4.0 新時代のキャリア術	アベノミクスが掲げる国家の成長戦略の一つとして、「女性の活躍推進」が重要項目として盛り込まれた。社員301人以上の企業には今後、採用比率や管理職に占める女性の割合などの数値目標と、行動計画の策定や公表が義務づけられる。国際社会を見ても、女性リーダーが潮流となっている。ドイツのメルケル首相に加え、2016年にはイギリスではメイ首相が就任し、台湾では蔡英文氏が総統に就任。日本では、東京都に女性初、小池百合子都知事が誕生。マインドセットを「いい子」から「リーダー」へ。「女性リーダー4.0時代」では、「与えられた仕事を明るくこなす、素直で元気ないい子であるべし」というステージから抜け出し、「組織の有能な一員として責任を持って働くこと」が求められています。「品格」にプラス!「共感力」のあるリーダーシップとは?	坂東真理子	毎日新聞出版
9	働きたいママの就活マニュアル	働きたい主婦・ママはこれからがチャンス!時間・場所・ブランク・年齢などの制約があっても、あなたの理想の仕事は見つかります	毛利優子	自由国民社
10	「家族する」男性たち 大人の発達ジェンダー規範からの脱却	男女ともにワーク・ライフ・バランスを実現するためのカギとは? 男性のジェンダー規範に縛られた生き方は変わっていないのか? 生き方を変えた男性たちにはどのような共通項があるのか? 男性(おとな)の発達という側面から、「男は仕事」という性役割規範から脱して、主体的に家庭に関与し、家族と応答的にケアし合うようになった男性たちの生き方に迫る。	大野祥子	東京大学出版会
11	正社員消滅	いまや、日本で働く人の4割が非正規雇用。契約やパートだけに責任を押し付けられる現場が増えている。どれだけ会社に貢献しても、時給換算では最低賃金なみ、ヘタすると雇用保険もない「名ばかり正社員」も問題だ。雇用流動化の政府方針に沿うように、正社員追い出しビジネスは絶好調。人生の安定を担保する「正社員」が危ない。	竹信三恵子	朝日新書
12	世界を変えた10人の女性	近現代史を塗り変える仕事をした女性達。その生涯と業績、賛否分かれる評価を池上教授が解説し女子学生達と徹底討論。「田中真紀子」説もあるアウンサンスーチー、「中絶否定」が論議を呼んだマザー・テレサ、不倫でバッシングされたマリー・キュリー。意外な側面も見ることによって人間と歴史への理解が深まる真の啓蒙書と呼ぶべき一冊。	池上彰	文春文庫
13	ママ起業家これだけ知っておけば十分 税金+社会保険&経営の便利ブック	「配偶者控除」や「社会保険の扶養」から外れるとはどういうこと? 青色申告は本当に得なの? ママ起業家がよくわからずにモヤモヤしているお金まわりの問題に答える解説書	岡 京子	セルバ出版
14	マイペースで働く! 女子のひとり起業	好きなこと・得意なことで喜んでもらって、お金もキッチンと稼ぐ。仕事も家庭も、両立させる働き方。夢で終わらせない、実行・継続のヒントとノウハウ。	滝岡幸子	同文館出版
15	マイペースでずっと働く! 女子のひとり起業 2年目の教科書	自分のお仕事・人生を切り拓いていく情熱と長く続けていくための知識と知恵。ひとり起業には、どちらも必要です。「ひとり起業塾」主宰者が教える、起業後に伸びる人のビジネスの常識。	滝岡幸子	同文館出版